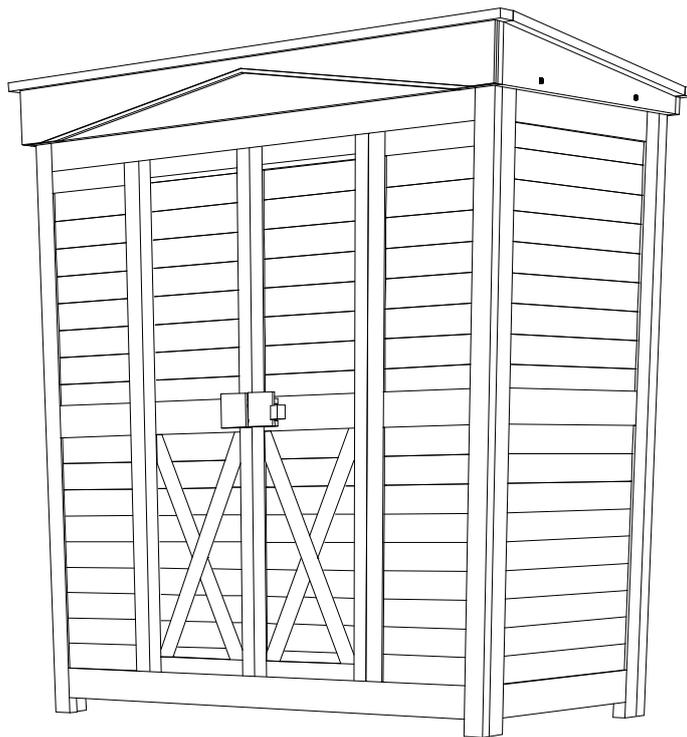


『ガーデンストア 1911』

GARDEN STORE 1911

-ASSEMBLING INSTRUCTIONS-
(組立説明書)



この度はガーデンストア 1911をお買い上げ下さいまして、誠にありがとうございます。どうぞ、末長くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、このハウスの組立、ご使用にあたってのご注意についての本説明書は必ずお読み下さい。

安全確保のために設置場所及び転等防止には充分ご注意ください。

必ずお読み下さい。

ご使用にあたっての注意

- 1.このハウスは床面積が小さいため、転倒または吹き飛ばされることがあります。風の影響が小さくても、転倒防止工事をするを強くお勧めします。
- 2.材質は中国桧ですので、耐水性に優れています。より一層長持ちさせるために定期的に塗装することをお勧めします。
- 3.木製商品のため、長い間に反り、擦れ、ヒビ等が発生する恐れがございます。
- 4.節の部分から水が部屋の中にしみ込むことがあります。その場合は防水パテなどで水の浸入を防ぐ措置を取ってください。
- 5.本商品は完全防水ではございません。水漏れの原因になる箇所にはコーキングなど水の浸入を防ぐ措置を取ってください。

風が強いとされる場所(沿岸部、ビル風、風が吹き降ろすなど)に設置する場合には、アンカーの数を増やしたり、金物で補強するなどの対策をして下さい。特に屋根が飛ばされないようにご注意下さい。

当商品は、原則として地上階に設置する仕様になっております。屋上に設置する場合、商品を建物構造物)にしっかり固定して下さい。対策をせずに発生した不具合や損害など、当社は責任を負いかねます。熟練の職人さんに相談して下さい。

3階以上の屋上に設置しないで下さい。

当商品は木製です。定期的なメンテナンスをお奨めします。また経年変化により、ヒズミ、ヒビ、カビ等が発生する場合がございますので、ご了承下さい。

また施工の際に、歪みや捻れなど現場にて微調整する必要があります。

- ・安全の為、アンカー工事をするを強くお勧めします。
- ・価格については別冊カタログをご覧下さい。

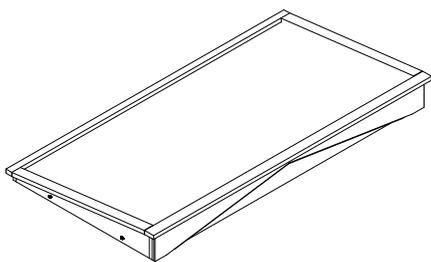
お客様に準備して頂く工具材料類 -

- | | | |
|-----------------------|----------------------|------------|
| ・カッター | ・水平器 | ・スコップ |
| ・プラスドライバー | ・インパクトドライバー | ・スケール |
| ・ハンマー* | ・ノコギリ* | ・ノミ* |
| ・基礎用 1/2ブロック
又はレンガ | ・アンカー用セメント
砂・砂利など | ・シリコンコーキング |

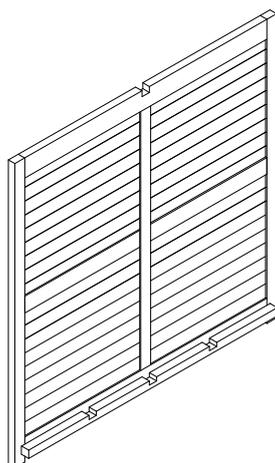
*は組立の際に必要な場合がございます。

部品リスト -

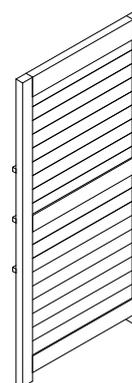
屋根 × 1枚



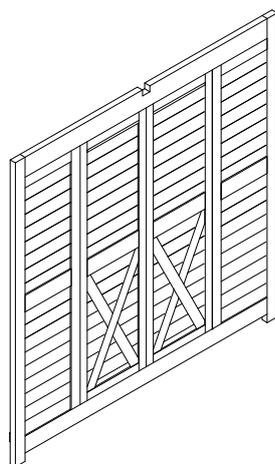
壁パネル(裏) × 1枚



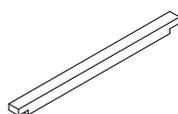
壁パネル(側面) × 2枚



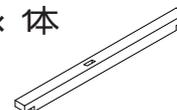
扉付き壁パネル(正面) × 1枚



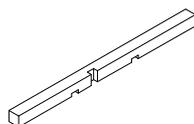
大引き × 2本



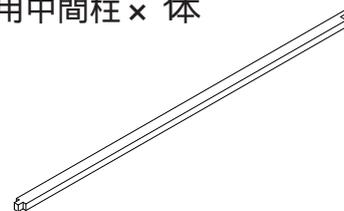
大引き
(溝あり) × 1本



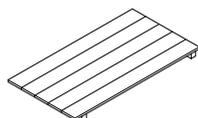
垂木 × 1本



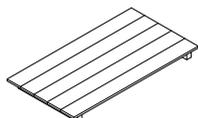
棚用中間柱 × 1本



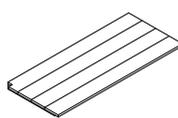
床板(奥左) × 1枚



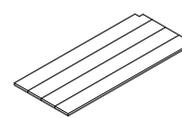
床板(奥右) × 1枚



床板(前右) × 1枚



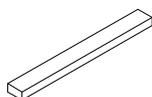
床板(前左) × 1枚



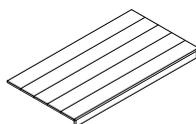
棚受けA × 6本



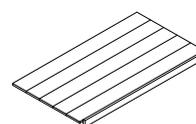
棚受けB × 3本



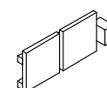
棚板(左) × 3枚



棚板(右) × 3枚



錠前 × 1式

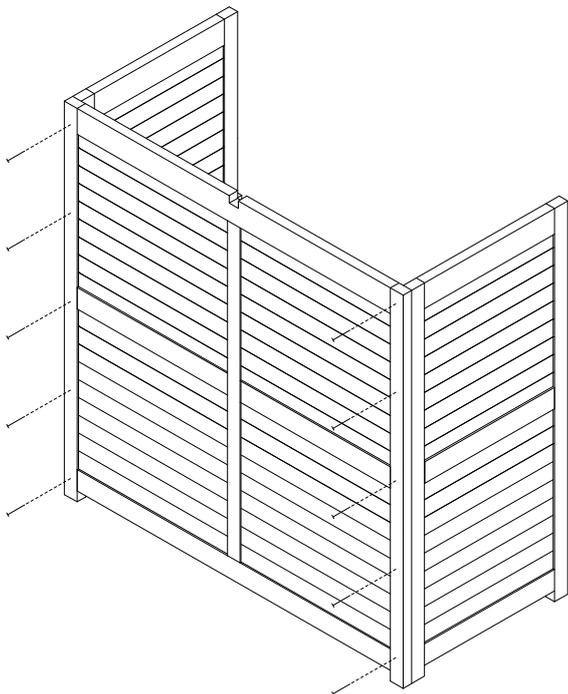


マグネット受け × 2枚
ビス金物 × 1式

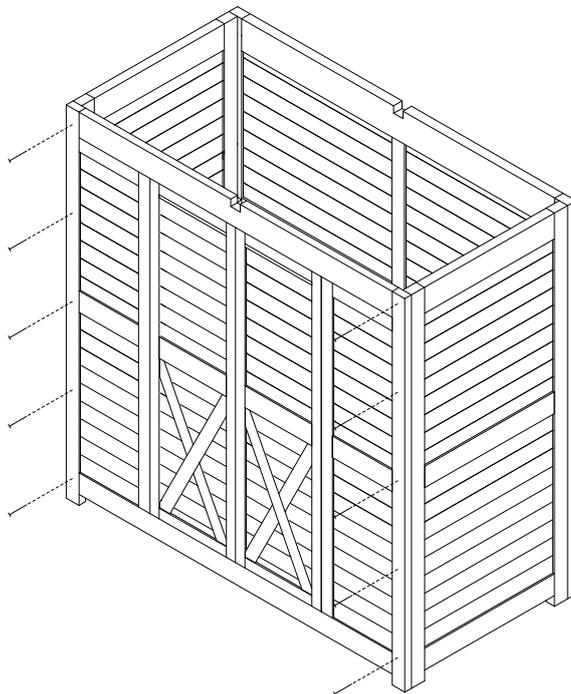
物置を乗せる基礎石(ブロックやレンガ)は別途現場調達となります。
転倒防止用のアンカープレートは別売りです。お問い合わせ下さい。

1

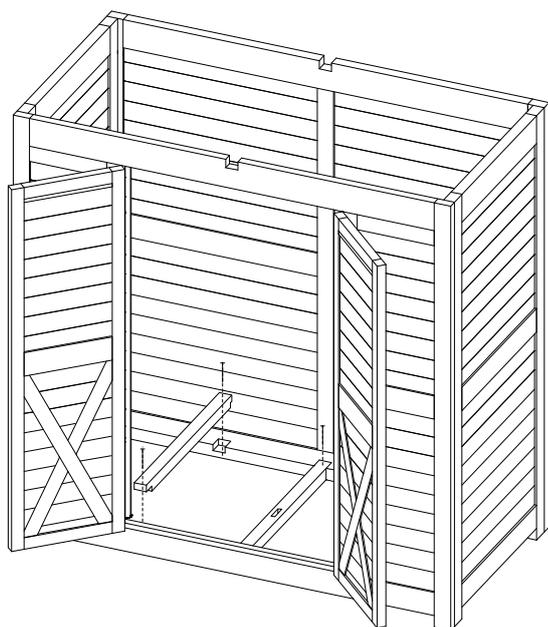
後ろパネルと側面パネルをビス留めします。
壁パネルが大きいので2人で作業することをお奨めします。

**2**

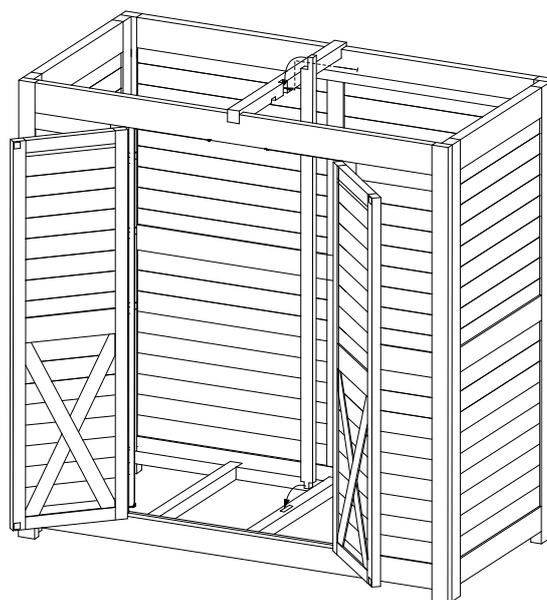
正面パネルと側面パネルをビス留めします。
壁パネルが大きいので2人で作業することをお奨めします。

**3**

大引きを壁パネルの受け材にはめ込みビス留めします。
(部材の中間に溝があるものが中央の大引きになります。)

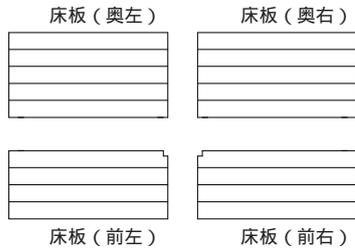
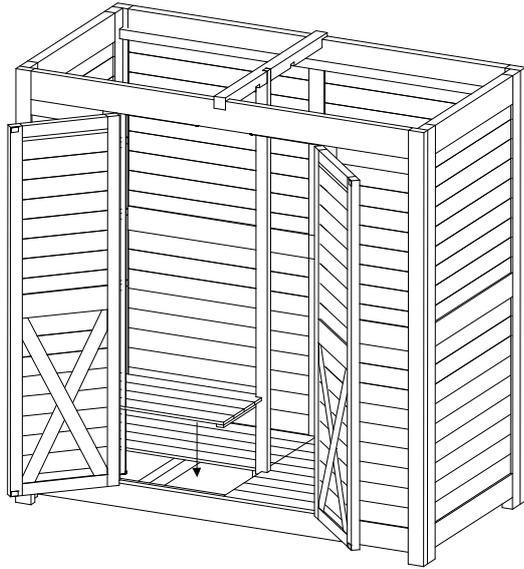
**4**

垂木を正面と後ろの壁パネルの上部切り欠き部にはめ込みます。
棚板用の中間柱の足下凸部を大引きの溝に挿入し、上部の切り欠きと垂木の切り欠きを横からビス留めします。



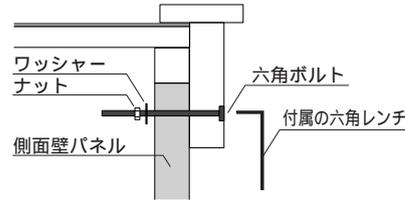
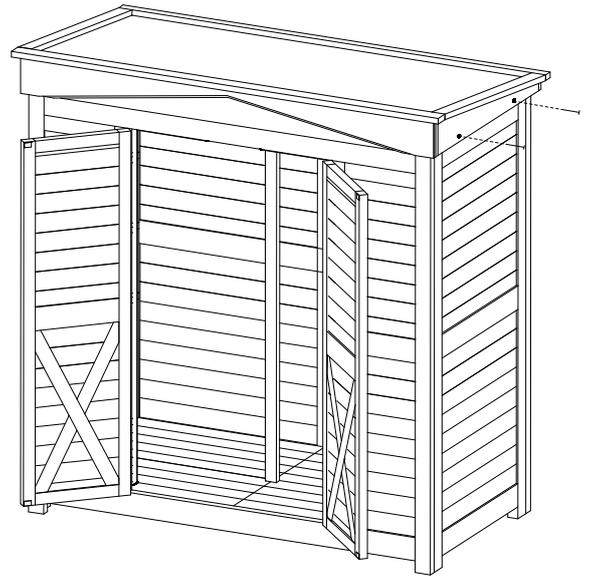
5

床板を乗せます。床板は4種類ありますが、角に切り欠きがあるものが手前になり、切り欠きのないものが奥になります。床板が納まらない場合には、逆に入れ替えして見てください。



6

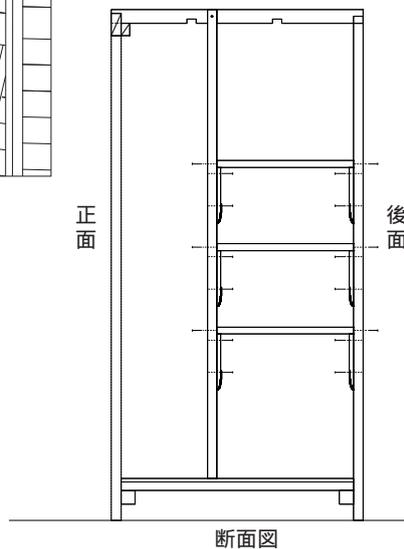
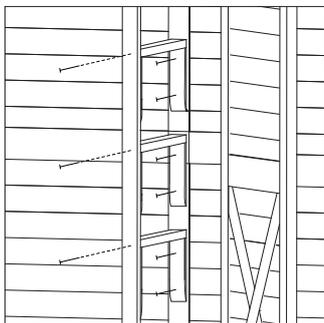
屋根を上から被せるようにはめ込みます。外側から六角ボルトを貫通させ、内側からワッシャー及びナットで締め付けて下さい。作業には内側と外側に2人必要です。



締め付け方法
内側からナットが回らないようにスパナやプライヤー（付属していません）で押えた状態で、外側より付属の六角レンチを回しながら締め付けていきます。

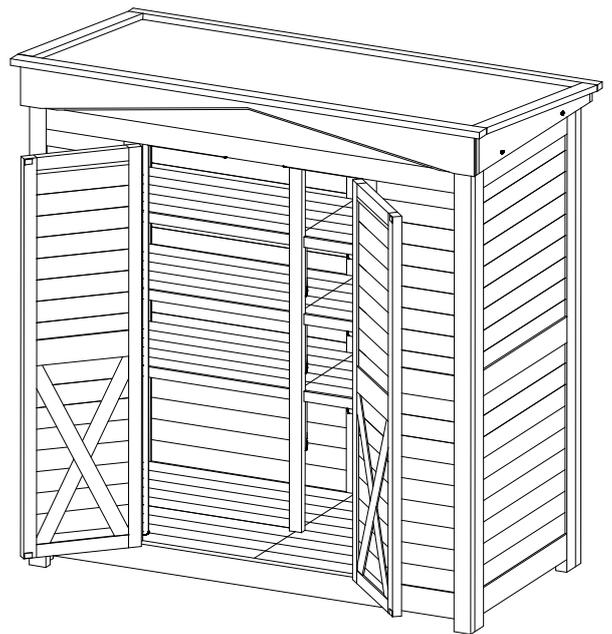
7

棚受けAを後ろの壁パネル及び、棚板用中間柱にビス留めして下さい。取り付け高さは、側面壁パネルの棚受けと同じ高さになるように調整して下さい。棚受けBを棚受けAの上に乗せるようにし、中間柱側及び後ろの壁パネル外側からビス留めして下さい。特に外側からは受け材の位置が見えません。現場で寸法を測りながら、的確な位置に印を付け、ビス留めして下さい。



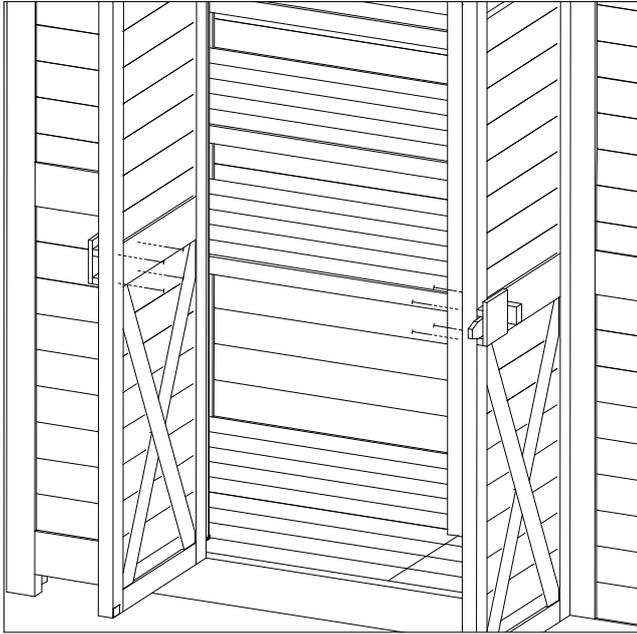
8

棚板を乗せて下さい。（ビス留めはしません）



9

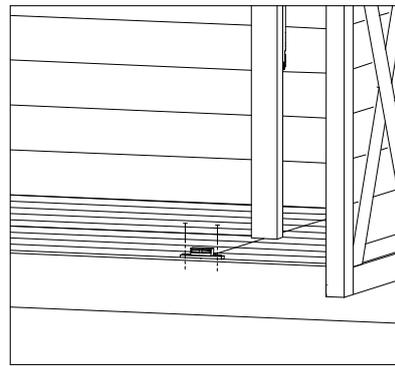
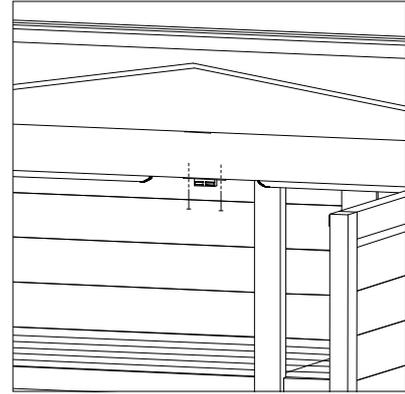
扉を開けた状態にし、錠前を扉に当てます。位置関係を確認しながら、扉の内側から錠前に向かってビス留めして下さい。



扉の開け閉めがスムーズになるように、左右の錠前が当たらないように隙間をとって下さい。

10

扉を開閉しながら、扉の上下に付いているマグネットがきちんと留まる位置にマグネット受けをビス留めします。

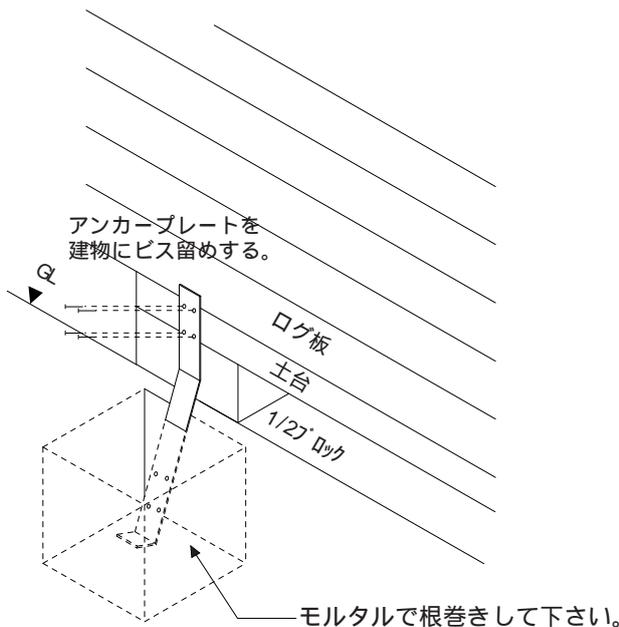


オプション アンカー工事

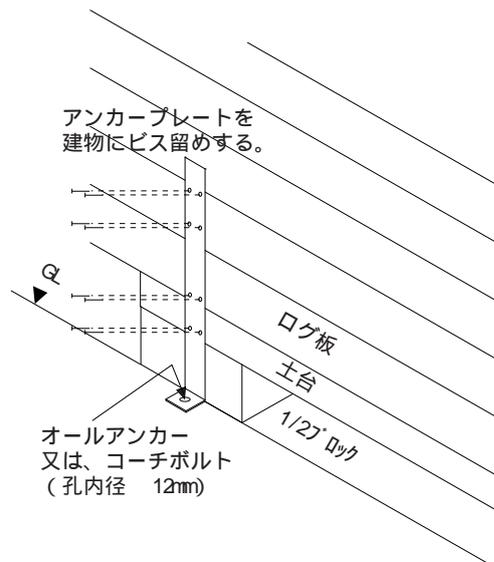
(アンカープレートは当商品に含まれておりません。)
別途お買い求め下さい。

〔アンカープレートを地中に埋め込む場合〕

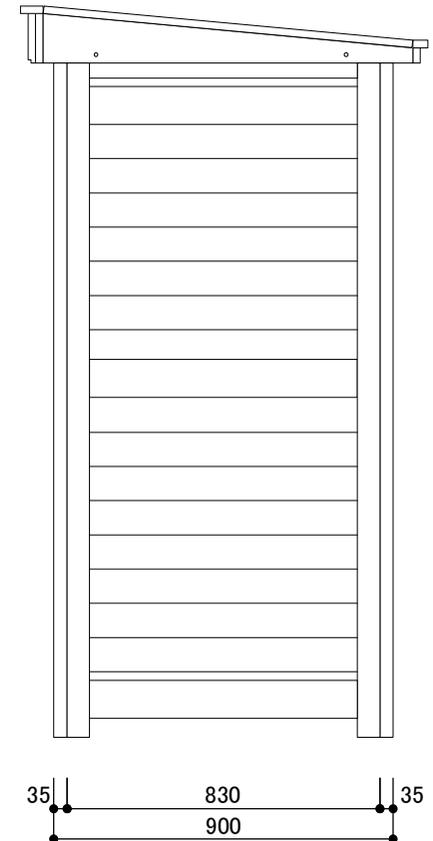
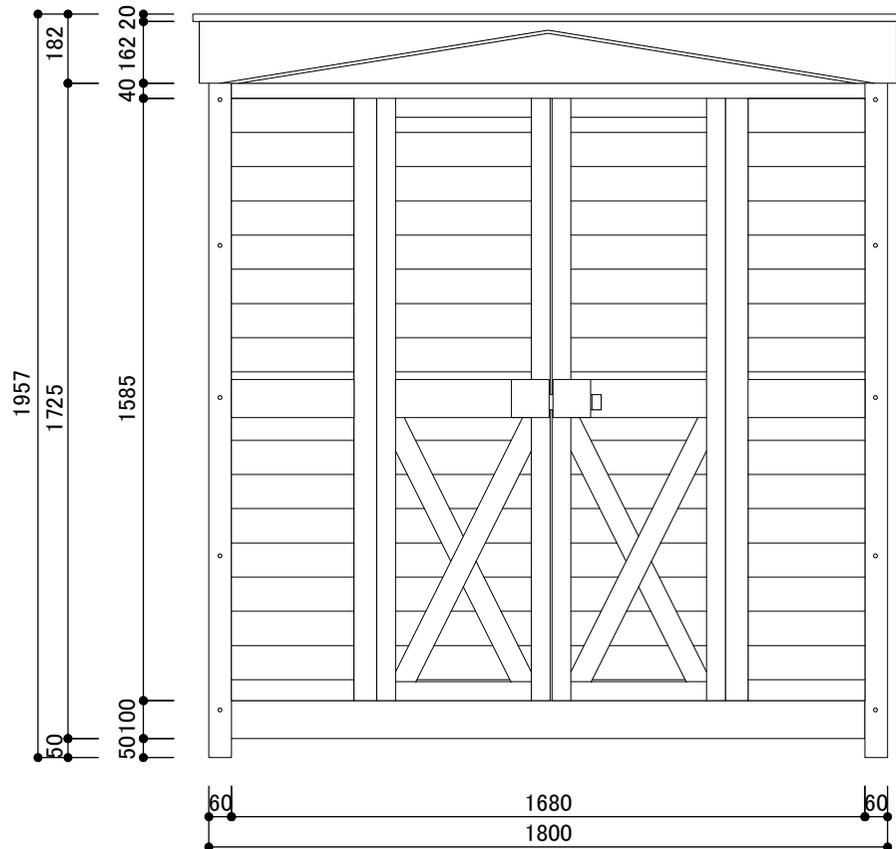
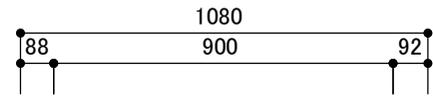
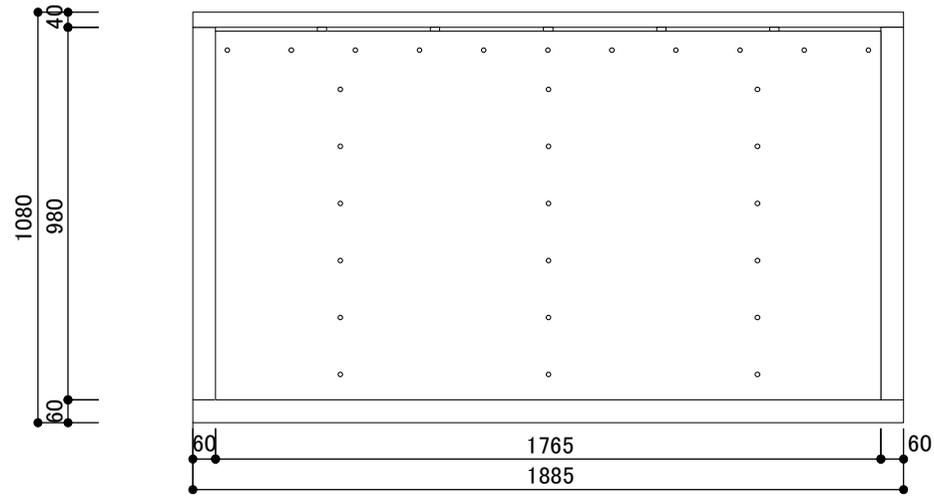
〔アンカープレートを地中に埋め込まない場合〕



ポイント
アンカープレートをコンクリートで根巻きする場合、アンカープレートがコンクリートの中心付近にくるよう適当な箇所、やや折り曲げてあげるとよい。



ポイント
オールアンカーを打ち込む場合、オールアンカーの埋め込み深さを予め計測します。その深さ分、地面にアドリルで穴を開けてください。その時に、穴あけで発生した粉塵を除去して下さい。



設計年月日 21.02.20	設計者	物件名 ガーデンストア1911	図面名称 詳細図	縮尺 1/20	図面番号
-------------------	-----	--------------------	-------------	------------	------